

令和元年6月1日（土） 牧野明剣館

三中にて。準備運動、素振りの間に、印刷した9日(日)のふれ愛大会のプログラムを保護者の方々にお願いして仕分け・ホッチキス止めと各道場からの申込書と照合をお願いする。休憩時と終わりの時にチェックの結果を聞く。ずいぶん間違えていた。チェックと印刷物の手修正の労に感謝。深夜、修正を終えたプログラムのデータを各道場の代表の先生のPCにお送りする。

さて、稽古に戻る。始めの礼。先週の明剣館大会で子ども達が見せた見事な基本を普段の稽古ですっと続けること、次週のふれ愛大会への激励、次々週の予選会に出場する健君、翌日の枚方春季総体に一般の方々が出場することなどを話す。面を着けて全員で基本稽古。全員揃うまで正面打ち。今日も3人1組で。今日もたっぴりと基本稽古。私の下肢がしっかりと腰の入った状態で動いている。少し稽古が空いて心配していたが。小中学生の掛かり稽古で少し休憩。地稽古。一般の高段者の元立ちで引き立て稽古。一巡して、元立ち同士、小学生、中学生、一般の4グループに分かれて回り稽古。切り返して締める。土曜の稽古に智君が参加しているのに目を細めつつ。

令和元年6月4日（火） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。中間試験前であるが、全国定通予選前のため特別許可による稽古。そのため今日はダンス部がない。着装を済ませて顧問の山崎先生と張さんの稽古をしばらく見守る。急がずに正しく技を施すことを第1にするといいと思いつつ。。。2人の稽古が終わったところで、今日も基本を山崎先生に受けてもらう。6月、深夜の時間帯であるが何とも暑苦しい。1日の仕事を終えて、下肢がどろんと疲れている。切り返し、正面、小手、胴、突き、小手面。どうも小手がうまくいかない。逆に突きがいい感じ。正面の打ち込みを4本セットで4回繰り返す。小手だけ再度行う。切り返して締める。何とか目一杯の稽古。火曜、木曜と稽古が基本だけでも稽古できることで、1週間がつながる。ありがたいと思う。山崎先生に感謝。

令和元年6月8日（土） 牧野明剣館

三中にて。準備運動、素振り。始めの礼で明日のふれ愛大会に向けての激励。基本稽古の間に、明日のふれ愛大会の直前の修正、確認、その他の大会のプリントなどを説明の上で預ける。基本稽古に合流。大人の休憩中に小中学生の試合稽古。試合内容に少し苦言。小中学生の休憩中に、地稽古を一般同士で。途中で小中学生が加わって、高段者元立ちの引き立て稽古に変更。子ども達の切り返しを終えた後に、再度一般同士の地稽古。終礼で明日への期待と激励を話す。

令和元年6月9日（日）第49回ふれ愛剣道大会

伊加賀体育館にて。今回は明剣館が当番道場。8:30、明剣館の保護者と子どもが体育館に入って準備。意外に早く出来上がる。明剣館のメンバーに感謝。各試合場係の方に集まってもらって説明。私のプログラムの変更その他の説明の後、明剣館の保護者から得点記入等の説明。お母さん方の丁寧な掲示物の準備、得点記録の準備に頭が下がる。控え室にて審判打合せ。進行、試合運営等、説明。開会式。当番道場代表として挨拶。志をともにする道場が集まって磨き合う場、試合経験を多く積もうとする場、お互いのいいところを吸収し合う場となることを願うことなどを話す。



試合。工夫を凝らすと周知する難しさ、ここでも、明剣館のお母さん方が各試合場で逐一に結果の収集にあたってくださっていることに感謝。今回、各試合場の審判の人数が少ない中、先生方が滞りなく試合運営してくださったことに感謝。明剣館の子ども達の試

合ぶりにも目を細めて見守る。大会前から指導者も保護者も多くを期待してきた。期待通りの結果を残すのは案外難しいところを成し遂げたことを褒める。しかし、個人戦、団体戦とも、反省すべきところ多々あり。選抜戦は紙一重。今回のふれ愛大会については、意味のある内容、結果だったと思う。



19:00～久々に懇親会。冒頭、挨拶・乾杯の発声とともに松田君の七段のお祝いの披露。明剣館での少年・青年時代を含めた、稽古の中での思い出話、剣道観などなど、話の中での盛り上がり。お母さん方の今回のふれ愛大会の精力的な準備の跡などもお聞きして、あらためて頭の下がる思い。子ども、大人、保護者が一堂に和



気あいあいと楽しい時間を過ごす。情報交換を深める。剣道の修業は地道なものと思う。でも、その時々楽しい時間があっていいとしみじみ思う。



令和元年6月15日（土） 牧野明剣館

三中にて。雨模様、気温は高くないが湿気で暑苦しい。準備運動。素振りをきっちり一通り行う。始めの礼で熱中症にかかる注意。基本稽古。今日は時間をかけてじっくりと行う。休憩の間に、事前に印刷しておいた大剣連からの通知「不適切な指導等の禁止」の保護者の方全員へ配布をお願いする。明日の枚方総体の確認。地稽古。全員で1分30秒の1周。1週間ぶりの稽古、自分の動き、勘どころには不満。切り返して締める。終礼で一般のメンバーに大剣連の通知を配布、内容について簡潔に説明する。

令和元年6月16日（日）枚方市春季総体（一般の部）

総合体育館2Fにて。実行副委員長兼第4試合場の審判員を務める。8:30、入館して試合場の設営の指揮をとる。先生方と仰星高生の協力のお陰で早く出来上がる。感謝。審判会議の場へ。準々決勝・準決勝の区別と選手変更の手続きについて伝える。試合開始から午後の落ち着いた頃まで審判を務める。時折審判の仕事もして慣れておくのに今日は私にとって意味ありと思う。昼休み、明剣館のお母さん方が審判控室で忙しく昼食のお世話、終日の労に感謝。閉会式賞状の授与、閉会式後に集合写真の指揮。明剣館のメンバーは健闘よく、目を細めて見入る。後一步で入賞の個人戦・団体戦が惜しい。その中で、41歳以上四段以上、120エイジでベテラン勢が入賞、日頃の精励と健闘に敬意。終わって、志賀さん、光崎さんとしばらく情報交換。いい1日だった実感。

令和元年6月20日（木） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。後片付けを終えて、剣道場へ、山崎先生と張さんの稽古が終わるところ。急いで着替えて面を着ける。いつもの基本のメニューで行う。今日は動きの感触がいい。なめらかに動いている。しかしこの蒸し暑さ。汗びっしょりの季節になりつつある。今日は隣でダンス部が音楽を流して練習をしている。趣向が変わってこれも良し。清々しく仕事場へ戻る。

令和元年6月22日（土） 牧野明剣館

三中にて。雨あがりの暑苦しさ。始めの礼で夏の暑さに打ち克って努力することの意義を話す。さらに熱中症の注意。準備運動。素振りを一緒に行う。打ち下ろした打突点を大切にすることを指導。基本稽古。今日も時間をかけてじっくりと行う。少し疲れ気味、動きが悪い。苦しくても基本を崩さないことを心がけて続ける。休憩の後、地稽古。高段者が元立ちの指導稽古。続いて元立ち同士、小中学生同士で互角または引き立て稽古。動きが思い通りにいかない、苦しい時にどう遣うか、自分の体勢を崩さないことが肝要。小中学生の掛かり稽古。切り返して締める。

令和元年6月23日（日） 一般有志稽古会

サプリ村野体育館にて。後半の地稽古から参加。互角稽古または掛かりたいと思い、初めはわがままして元立ちに立たず、上座から順番に稽古をお願いする算段。最初に長栄大剣連会長にお願いする。前半の基本稽古をこなして動けるようにしておけばと思うところしきり。続いて渡邊真悟さんに。外連味なく正面の相打ちの応酬ができて実に心地の良い稽古ができた。



次と思っているところへ、土山さんが来られて元立ちに立つ。続いて岡本さん、鳥濱(奥様)さん、森田さん、木村さんと。いい稽古が出来た、充実の稽古になる。間合いの攻防、機会のとらえ方に課題。帰路、来てよかった実感。



令和元年6月29日（土） 牧野明剣館

三中にて。始めの礼で、これからの猛暑の時期に木刀を用いての稽古に習熟して欲しい話をする。素振りを今日は正面、左右面、跳躍素振りだけにして、剣道形の稽古。何とか2本目を終える。皆へのイメージづくりに、凌と健で7本をさせる。面を着けて基本稽古。小手打ちが低学年ほどに素直な打ち方が出来ている。高学年、一般ほど癖が目立ってくる。素直な基本稽古が大切な所以。形の稽古を入れたので時間が押しているが、基本稽古にはいつもどおりにたっぷり時間を割く。休憩を入れて地稽古。ここで短時間で集中しての稽古。一般の元立ちによる小中学生の引き立て稽古。40秒で1巡。元立ち同士、中学生同士、小学生同士で互角稽古。45秒で1巡。小学生、中学生は2周になった。切り返して締める。

令和元年6月30日（日） 牧野明剣館

三中にて。準備体操の後に素振りを一緒に行う。始めの礼。猛暑の時期に頑張ること得るもの大きさ、一方で熱中症の注意。この時期に木刀の稽古に習熟して欲しい話。木刀の稽古法、続いて剣道形。何とか3本目まで。それにしても時間がかかった。面を着けて基本稽古。今日は4人1組でじっくりと行う。形の稽古に時間がかかったが、基本稽古にはたっぷり時間を割く。休憩の後、地稽古。中学生・一般の元立ちによる小学生の引き立て稽古。40秒で1巡。小学生は片付けながら見学、元立ち同士で互角稽古。45秒で1周。昨日、今日とも初太刀重視の短時間。切り返して締める。稽古が終わって外は大雨、気を付けて各自帰途につく。